

令和6年度神戸市当初予算に対する

要 望 書

令和5年11月

こうべ未来市会議員団

目 次

こうべ未来市会議員団（名簿）	1
令和6年度神戸市当初予算に対する要望	2
重点要望	3
局別要望	
市長室	4
危機管理室	5
企画調整局	6
地域協働局	7
行財政局	8
文化スポーツ局	9
福祉局	10
健康局	11
こども家庭局	12
環境局	13
経済観光局	14
建設局	15
都市局	17
建築住宅局	19
港湾局	20
消防局	21
水道局	22
交通局	23
教育委員会	24

こうべ未来市会議員団

よこはた 和 幸 (中央区選出)

団長

総務財政委員会委員

大都市行財政制度に関する特別委員会委員

伊 藤 めぐみ (北区選出)

幹事長

教育こども委員会委員

外郭団体に関する特別委員会理事

か じ 幸 夫 (西区選出)

政務調査会長

福祉環境委員会委員

未来都市創造に関する特別委員会委員

諫 山 大 介 (灘区選出)

副政務調査会長

経済港湾委員会委員

未来都市創造に関する特別委員会理事

川 内 清 尚 (垂水区選出)

都市交通委員会委員

や の こうじ (東灘区選出)

建設防災委員会委員

大都市行財政制度に関する特別委員会理事

木 戸 さだかず (須磨区選出)

福祉環境委員会委員

外郭団体に関する特別委員会委員

令和6年度神戸市当初予算に対する要望

神戸市は、令和4年度決算において、財源対策によることなく11億円の実質収支の黒字を確保しました。この結果を前向きに受け止め、人口減少と高齢化の進むなか、新しい社会モデルとなる神戸のまちを構築する必要があります。そのために、今こそ新たな投資をするべき時期であると考えます。

神戸の未来のために、そして市民のより豊かな暮らしを実現するために、「未来への人づくり」「未来へのまちづくり」の視点で、市の財源を活かした積極的な投資を求めます。

まず、人づくりとして、未来の宝物である子どもたちが主役のまちをつくること。生きていく基礎を養う学校教育に加え、居場所づくりなど子どもたちの生活全般を支える仕組みの拡充をすること。また、障がいや高齢によるハンディキャップがあっても、誰もが自分らしく生きていけるよう重層的な支援を構築することなど、人にやさしい施策の実現を求めます。

そして、まちづくりとして、公共交通をはじめとした社会インフラの整備、水素を活用した脱炭素社会に向けた施策の実現、ドローンやロボットなど次世代技術やテクノロジーを活用した産業の構築等、活力あふれる神戸を創造する施策の実現を求めます。

私たち議員団は、30年後50年後、そして100年後の未来を見据えた神戸のまちづくりのために『未来への投資』が積極的に行われる予算編成となるよう要望します。

重 点 要 望

1. すべての市民が安心して暮らせるやさしいまち神戸

世代を問わず、すべての市民が健康で安全・安心に暮らし続けられるよう取り組まれない。また、高齢化が進むなか、介護世帯への支援を充実するとともに、介護する側の負担軽減を進め、人材の確保を図られたい。障がい福祉サービスにおいては、支援メニューのコーディネート機能を拡充されたい。

多様性を認め合う市民意識の醸成に向け、「神戸市ライフパートナー制度」を活用し市民への啓発強化と、民間企業も含めた施策の充実に取り組まれない。

2. 未来を担う子どもたちを誰ひとり取り残さないまち神戸

子どもを中心に据えた施策の推進や、子どもの声を直接聴く仕組みづくりに努められたい。加えて、教育の現場においては、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、引き続き、少人数・複数指導や教科担任制・チーム担任制に市独自の人材を配置するなど、一層の教育の充実を図られたい。

学童保育について、施設整備と学習や保育の質の向上に努めるとともに、支援員のさらなる処遇改善と人材確保に努められたい。

3. 住み続けたくなる魅力あるまち神戸

市民ニーズに応じた交通網の整備を図るとともに、都心や里山への移住定住促進や空き家・空き地対策など、神戸に住みたい、住み続けたいと思われるまちづくりに引き続き尽力されたい。

また、「若者に選ばれるまち」となるために、地元産業の活性化、新たな産業の振興や企業誘致を積極的に行い、働く場所・住む場所として神戸が選ばれるよう取り組まれない。

4. 豊かな経済、選ばれる観光など活力あふれるまち神戸

市内のにぎわい創造や魅力発信につながる支援を継続し、市内事業者を応援するとともに、市場・商店街に対しては、それぞれの特性に合わせて様々な施策に取り組まれない。

また、滞在型観光需要を喚起するため、神戸夜市の常設、花火・イルミネーションなど、夜型観光コンテンツの充実を図られたい。

局 別 要 望

◆市長室

1. 多文化共生・国際交流の推進

- (1) 市民と在住外国人との交流・相互理解の推進をさらに深めていくため、地域福祉センターを活用した取り組みを強められたい。（地域協働局にも要望）
- (2) ウクライナ避難民に対して、引き続ききめ細やかな支援を継続されたい。
- (3) 市内の由緒ある文化財について、迎賓館として利活用されたい。
- (4) 各国総領事館や名誉領事館と積極的に交流されたい。

◆危機管理室

1. 危機管理体制の充実

- (1) 避難情報について、市のホームページやLINEなどのSNSを活用して適切なタイミングとわかりやすい発信に努められたい。
- (2) 休日の帰宅困難者の対応について、努力されたい。

2. 震災の教訓の継承・啓発

- (1) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、引き続き防災庁の設置を国に強く要望されたい。(企画調整局にも要望)

3. その他

- (1) 地域防犯カメラの新設・更新補助事業を、今後も継続されたい。(建設局にも要望)
- (2) 各避難所に1台ずつ設置の充電機器について、避難所の規模に応じた台数を確保されたい。

◆企画調整局

1. 都市戦略の構築

- (1) 次期総合計画並びに中長期計画の策定に向けては、市内の大学及び大学生と連携した新たな課題創出を図りたい。
- (2) 都市政策研究室に関わる人材を補強し機能強化を図りたい。

2. 医療産業都市

- (1) 医療産業都市の認知度を上げられるよう庁内全力で図りたい。
- (2) 神戸未来医療構想による医工融合をさらに推進されたい。

3. その他

- (1) 自然史博物館などのような、親子で遊びながら学べるリピート率の高い施設の誘致を図り、新たな神戸のランドマークとなるよう努力されたい。
- (2) 震災の記録データを活かして震災の記憶を後世に伝え、市民への防災意識をさらに高められたい。
- (3) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の設置を国に強く要望されたい。（危機管理室にも要望）

◆地域協働局

1. 地域コミュニティ施策の推進

- (1) 地域活動の新たな担い手の発掘に努められたい。
- (2) 地域活動におけるICT活用に必要な財源を確保されたい。
- (3) 市民と在住外国人との交流・相互理解の推進をさらに深めていくため、地域福祉センターを活用した取り組みを強められたい。（市長室にも要望）
- (4) 地域福祉センターのあり方について、地域の状況や市民ニーズなどを精査のうえ、転用も含めた利活用について検討されたい。

2. 男女共同参画

- (1) 神戸市男女共同参画計画に定める数値目標の早期達成に取り組むため、職員の増強を図られたい。
- (2) 市の管理的地位にある職員に占める女性職員の割合を高められたい。
- (3) 市内企業における女性雇用促進に向け、働きやすい職場づくりと起業支援など、多様な働き方の促進策を進められたい。
- (4) 女性の活躍推進のため「神戸名谷ワークラボAOZORA」の他区への展開をされたい。（都市局にも要望）

3. その他

- (1) 戸籍等の不正取得を防止する事前登録型本人通知制度の導入を図られたい。

◆行財政局

1. 公正な職務執行の推進

- (1) 職場における風通しを良くするために実効性のある手立てを講じるとともに、公益通報制度に関しては適切に運用されているか検証を進められたい。

2. 市有財産の活用

- (1) 未利用市有地等の市有財産の活用方針を早期に策定されたい。

3. その他

- (1) 公共工事などにおいては、地元企業の発注をさらに推進されたい。
- (2) (仮称) 歴史公文書館の供用開始に向け、最寄駅からのアクセスや案内表示など周知・PRに努められたい。

◆文化スポーツ局

1. 芸術文化振興

- (1) 「まちなかアート事業」については、まちの賑わいに大きく寄与することから、工夫をこらしながら継続されたい。
- (2) 文化施設においては、市民の福祉向上の観点から、時代にあわせた再整備およびリニューアルをされたい。
- (3) 西神中央ホールのように、中高生など若年世代が公的施設を利用しやすい制度を拡充されたい。
- (4) 神戸文化ホール（中ホール）は現在地で存続をされたい。

2. スポーツ振興

- (1) スポーツ施設においては、市民の福祉向上の観点から、時代にあわせた再整備およびリニューアルをされたい。
- (2) 王子公園の再整備においては、インクルーシブの視点を取り入れられたい。
- (3) 老朽化した東灘体育館については、早期に整備されたい。
- (4) 北神地域並びに谷上地区に水泳や健康を維持するトレーニングが出来るスポーツ施設の整備を検討されたい。
- (5) BMXやスケートボードなど、新たなスポーツ施設を整備されたい。

3. 図書館サービスの向上

- (1) 谷上駅、鈴蘭台駅及び六甲アイランド内に予約図書自動受取機を設置されたい。

4. 文化財活用

- (1) 農村歌舞伎舞台については、他都市保存会との連携を強化し交流事業をするなど、重要文化財としての価値をさらに高めるよう努められたい。
- (2) 北野地区の日本遺産への登録に向けて後押しをされたい。

5. その他

- (1) 自然歩道「太陽と緑の道」を早急に整備改修し、魅力発信に取り組みられたい。

◆福祉局

1. 市民の安心づくり

- (1) こども・若者ケアラーの早期発見に向けた取り組みを強化されたい。
- (2) 神戸市ライフパートナー制度の構築を受け、専門部署を設けて市民への啓発を強化するとともに、多様性を尊重する施策の充実に取り組まされたい。
- (3) 災害時要援護者支援について、GIS（地理空間情報）の利用などICT・DXを活用した支援策を強化されたい。
- (4) 市内のエレベーター未設置駅について、早期の設置に向け各事業者とともに進められたい。
- (5) 増加する「おひとりさま」の実態を調査・分析し、対策を急がれたい。

2. 高齢者支援の促進

- (1) 老々介護・認々介護世帯の実態を調査・分析し、必要とされる支援を充実されたい。
- (2) 介護する側の負担軽減を進め、介護人材の確保を図られたい。

3. 障がい者支援の推進

- (1) 障がい福祉サービスにおける「相談支援専門員」のさらなる拡充に努められたい。
- (2) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう改善されたい。（交通局にも要望）
- (3) 個々の障がい者が安心して生活をおくれるよう、親なき後の対策を図られたい。

◆健康局

1. 市民の健康づくり

- (1) 保健師に対し、OJTや研修を充実させるとともに、保健衛生業務の技術継承を図られたい。
- (2) 帯状疱疹ワクチン接種について、広報・周知に努めるとともに、接種助成について検討されたい。

2. 医療体制の整備・充実

- (1) 救急医療体制の維持・拡充に向け、財政支援や人材確保について、引き続き国・県へ強く要望されたい。
- (2) 難病患者対策については、国の認定を受けていない疾病を含めて、引き続き国・県への医療費助成の拡充を要請されたい。

3. がん対策

- (1) がん検診体制を充実させ、検診率のさらなる向上に努められたい。
- (2) ドナー提供者に対する職場の理解推進に向けて、SNSでの発信など周知・啓発に取り組まれたい。

◆こども家庭局

1. こども総合施策の推進

- (1) こどもを中心に据えた施策の推進を全庁あげて取り組まれたい。
- (2) こどもの声を聴く仕組みづくりを構築されたい。

2. 子育て支援

- (1) 定期的な家庭訪問の実施等のアウトリーチが出来るよう、新生児期の母子見守りの仕組みを検討されたい。
- (2) 特定妊婦の支援強化を図られたい。
- (3) 望まない妊娠の相談体制および出産までの支援を強化されたい。
- (4) 休日保育の実施施設をさらに拡充されたい。
- (5) 北区本区エリアに、こべっこあそびひろばを整備されたい。

3. 学童保育

- (1) 過密化対策のため、さらなる施設の整備に努められたい。
- (2) 備品の拡充や学習支援等、学童保育の質の充実に取り組まれたい。
- (3) 長期休業中における昼食提供体制の全市展開を計画・実施されたい。
- (4) 学童保育支援員のさらなる処遇改善と人材確保に努められたい。

4. 児童虐待

- (1) 保育所と区役所、こども家庭センターの連携をさらに強化されたい。
- (2) こども家庭センターで一時保護された児童の学習支援を充実されたい。
- (3) 虐待保護者へのサポート体制を幅広く展開し、虐待の未然防止に取り組まれたい。

5. 自立支援

- (1) 若葉学園の老朽化対策を計画的に取り組まれたい。
- (2) 自立支援施設を退所後の相談体制の構築や市営住宅の提供など、自立支援を厚くされたい。

6. その他

- (1) こども施策に関しては、教育委員会や市長部局ともさらに連携されたい。

◆環境局

1. 地球に優しい自然エネルギーの利活用推進

- (1) 水素スマートシティ構想にかかる、水素発電事業の導入に向け積極的に取り組まれない。
- (2) 燃料電池自動車（FCV）の普及促進に努められたい。
- (3) 「外部給電・神戸モデル」のさらなる普及促進に努められたい。

2. ごみの減量・資源化推進

- (1) ごみの減量化・排出量削減について、さらなる取り組みを強化されたい。
- (2) プラスチックごみの発生抑制に向けた周知・啓発について、さらなる取り組みを強化されたい。
- (3) フードドライブ事業の取り組み強化や食品ロス削減に対する周知・啓発について、さらなる取り組みを強化されたい。
- (4) ひまわり収集について、さらなる要件緩和を図られたい。

3. まちの美化推進

- (1) 不法投棄対策（ドローンの活用、パトロール強化、啓発看板・監視カメラの設置など）について、関係機関と連携を強化し実効性のある取り組みをされたい。

◆経済観光局

1. 神戸産業の振興

- (1) 交通の結末点である北区においても、新たな産業用地の活用を検討されたい。

2. 中小企業支援と就労支援

- (1) 好評の「神戸市商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業補助金」を継続し、活気ある個店のグループ事業を応援されたい。
- (2) 市民の生活インフラである市場・商店街に対しては、それぞれの特性に合わせて様々な応援施策に取り組まれたい。
- (3) 市内の小規模事業者に対し、インバウンド対応への支援を進められたい。

3. 観光コンベンションの推進

- (1) 神戸ルミナリエの開催内容変更にあたり、近隣の飲食店に経済効果が波及する具体的な取り組みをされたい。
- (2) 摩耶山の再整備について、六甲山と摩耶山でゾーニングを守りながら、現在定着している市民活動と観光の両立を図られたい。
- (3) 国内外からの誘客に向けて「常設の神戸夜市」を開催できるよう計画されたい。
- (4) 滞在型観光需要に応えるため、芸術文化を楽しめる神戸の夜のエンターテインメントを拡充されたい。
- (5) MICE需要を神戸に呼び込むため、新たな国際展示場、会議場の整備計画を策定されたい。
- (6) 鯉川筋・トアロード沿線の民間と協力して活発化を図られたい。

4. 農業の振興

- (1) 中学校給食の全員喫食に向け、市内産食材の使用を一層強化されたい。
- (2) 観光農業の全市的取り組みを強化し、年間を通して市民の参画を促されたい。
- (3) 遊休農地を活用した市民農園の拡大のため支援策を講じられたい。

◆建設局

1. 道路その他整備と自転車活用

- (1) 六甲トンネル有料道路について、落石防止や防煙など防災機能強化の事業を推進されたい。
- (2) 玉津大久保線（玉津町小山～平野町中津）を早期に事業着手されたい。
- (3) 神戸三田線（有馬口～五社）を早期に事業着手されたい。
- (4) 中央区乙仲通りの歩道を早急に整備されたい。
- (5) 車道と分離した自転車専用レーンを増設し、郊外の自転車道の整備を推進されたい。
- (6) つくはら湖展望台を人を呼び込む拠点として、トイレやロードバイク用の駐輪スタンド等を、早急に整備されたい。
- (7) 垂水体育館へのさらなるアクセスの向上を、早急に実現されたい。
- (8) 小束山交差点における東西方向の渋滞をさらに緩和されたい。
- (9) 税関前歩道橋リニューアル工事では、スロープがない南側に大型エレベーターを導入し、バリアフリー化対策を推進されたい。
- (10) 阪急六甲駅踏切北側の交通安全対策については、カラー横断歩道を取り入れるなど、車への視認性向上に取り組まれたい。

2. まちの安全

- (1) 市内の自動車道トンネル内の防煙対策を万全にされたい。
- (2) 荒廃した登山道や老朽化した施設を整備し、登山を充分に楽しむ環境整備を急がれたい。

3. 公園整備と管理

- (1) 大倉山公園などの大型公園に、憩い・集えるような集客施策を民間と協力して誘致されたい。
- (2) 大型駐車場を完備した六甲アイランド内の既設公園に、市内初のインクルーシブ公園を早急に開設されたい。
- (3) 公園施設の遊具やベンチ等は、更新年限が長くなるものを導入されたい。
- (4) 王子公園再整備においては、異常高温対策をするとともに、ふわふわドームの設置を検討されたい。
- (5) 神戸歴史遺産である諏訪山公園・金星台の魅力を発信されたい。
- (6) 公園不足が指摘されている摩耶小学校区においては、継続して公園用地の確保に取り組まれたい。

- (7) 小寄公園に展示中の神戸市電の保全を図られたい。
- (8) 人が多く集う公園のトイレについては、トイレトペーパーを設置されたい。

4. その他

- (1) 雨天対策として有料の駐輪場には、屋根を設置されたい。
- (2) 地域防犯カメラの新設・更新補助事業を、今後も継続されたい。
(危機管理室にも要望)

◆都市局

1. 都心再整備

- (1) ポートループは、来街者向けに観光での活用も打ち出し、都心からウォーターフロントの回遊性向上に取り組まれない。
- (2) 都心部での新たなモビリティサービスを活用し、神戸の街のイメージ向上を図られたい。
- (3) 三宮からのアクセスの改善にLRTの導入を検討されたい。(港湾局にも要望)
- (4) 新神戸駅周辺の活性化に関しては、民間と協力されたい。

2. すべてのひとにやさしい交通網の整備

- (1) 今後の神戸空港の国際化も見据え、神戸空港と新神戸駅の接続の利便性を向上させ、都心南北軸のアクセスを強化されたい。
- (2) ひよどり台地域から、北区役所をはじめとした鈴蘭台方面への地域コミュニティ交通の運行を計画されたい。
- (3) 駅構内エスカレーターの利用を徹底されたい。(交通局にも要望)
- (4) 市内バス路線について精査を行い、事業者の状況や利用者のニーズを踏まえたうえで、需要に応じた交通機関への転換について研究・検討されたい。
- (5) 摩耶山上へのアクセスの検討に関しては、観光との両立を前提に、現状活動している市民の足を守ることも念頭におかれたい。

3. 神戸のまちの再生

- (1) 神戸ファッションプラザについて、映画館跡地を多目的に使ったイベントの開催など、ビルの民間所有者とも連携しながら、活性化に取り組まれない。
- (2) 阪神電鉄高架下の空間を、人が集い、交流する賑わいの場所として整備されたい。
- (3) 神戸電鉄花山駅など、新しく生まれ変わった駅や周辺エリアのPRとあわせて、神鉄沿線の活性化を図られたい。
- (4) 「神鉄シーパスイオン北神」で、地下鉄県庁前駅やみなと元町駅を乗り越す場合に、一度改札口を出ずに利用できるよう、スムーズな接続のための工夫を検討されたい。
- (5) ポートアイランド「リボーンプロジェクト」の具現化を急がれない。
- (6) 市営地下鉄北神線の利用促進の観点から、北区にテーマパークを誘致されたい。
- (7) 谷上駅周辺の活性化のため、土地の高度利用の計画を早期に策定されたい。
- (8) 王子公園再整備については、住民や動物へ影響が出ない工事や整備の配慮をされたい。

4. 里山の保全・活用

- (1) 多井畑西地区の整備については、子どもたちの遊びの場や学びの場を確保されたい。

5. その他

- (1) 垂水駅前再開発周辺道路については、銀座通りの北行き一方通行を基本に、安全第一で進められたい。
- (2) 職住近接の取り組みである「神戸名谷ワークラボAOZORA」の他区への展開をされたい。（地域協働局にも要望）

◆建築住宅局

1. 住まいに関する支援

- (1) 市営住宅の空室活用について取り組みを推進されたい。
- (2) 子育て応援住宅取得補助制度をさらに拡充されたい。
- (3) 市内への移住定住促進のため、宿泊体験できる施設を市営住宅の活用も含めて都心部にも設けられたい。

2. その他

- (1) 分譲マンションの管理状況届出制度について、啓発を強化されたい。
- (2) 適切な管理ができていない空き家・空き地の所有者に対して、適切管理依頼書を発送した後の対策強化に努められたい。

◆港湾局

1. 神戸空港

- (1) 将来的な航空需要を把握し、滑走路を延伸されたい。
- (2) 空港島の積極的な分譲促進に努め、神戸経済や空港の活性化に向け取り組まれたい。

2. 神戸港

- (1) 今後とも集貨・創貨の拡充に努めるとともに、新規基幹航路の誘致に取り組まれたい。
- (2) 国際競争力を高める高規格岸壁の整備を計画されたい。
- (3) 老朽化している「きくすい」の次世代港務艇を早期に建造し、神戸港のさらなる安全確保に取り組まれたい。

3. ウォーターフロントエリア再開発

- (1) 三宮からのアクセスの改善にLRTの導入を検討されたい。（都市局にも要望）
- (2) ウォーターフロントエリア内の回遊性向上に次世代モビリティを導入されたい。

4. その他

- (1) 神戸港における夜型観光の充実にロングラン花火大会を検討されたい。
- (2) ウォーターフロントの集客のツールとしてフローティングサウナを検討されたい。
- (3) 東川崎町の旧港湾施設跡地の活用について、地元へ資するように努力されたい。
- (4) 須磨海岸においては、魅力ある海の家誘致を進め、新たな関係人口の増加に取り組まれたい。

◆消防局

1. 消防・救急救命体制

- (1) 救急救命士や認定救命等を計画的に養成し、人的確保に向けてさらなる拡充を図られたい。

2. 地域防災

- (1) 高齢化が進む地域防災について、若者世代など後継者育成を図られたい。
- (2) 消防団について、消防車をオートマチック化するなど資機材を整備されたい。
- (3) 消防団活動について、情報システム等のICT活用を図られたい。

3. その他

- (1) 各消防署において、地域の子どもたちの防災教育の機会を拡充し、未来の消防職員の確保につながるよう努められたい。

◆水道局

1. 安全でおいしい水の提供

- (1) 老朽化した送水管、配水管の整備や耐震化については、優先度の高い管路からスピード感をもって整備されたい。
- (2) DXやドローンの活用を積極的に取り入れ、より効率的な安全監視体制の構築を図られたい。

2. 事業運営について

- (1) 公道上給水管修繕工事については、委託することなく効率的・経済的な修繕体制を追求されたい。
- (2) 施設の更新計画を着実に進めるため、先を見通しながら平準的に工事を発注されたい。

3. 人材確保・育成

- (1) 水道技術職員の新規採用については、神戸市の優れた技術が継承され維持出来るよう、人材の拡充に努められたい。

4. その他

- (1) 子どもへの広報の一環として、学校見学を受け入れる体制づくりや、各校への見学案内の働きかけに努められたい。
- (2) 一滴ちゃんを活用するなど各種広報活動を、積極的に推進されたい。

◆交通局

1. 乗客増対策、収入増対策、利便性サービス向上

- (1) 地下鉄海岸線及び西神山手線、北神線の利用促進に向けて、沿線地域や施設と連携したさらなる活性化に取り組まれない。
- (2) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう、近隣の交通事業者とも調整しながら改善されたい。(福祉局にも要望)
- (3) 駅ナカでのワゴン販売や、魅力的な食品自動販売機の設置等、駅スペースを活用した利便性を向上されたい。

2. その他

- (1) 民間バスとの無料乗り継ぎが可能となるよう、市内民間バス事業者と検討されたい。
- (2) 市バス運転士や整備士の人員不足の解消と技術継承のため、新たな人員確保、育成に向けて、女性の採用もあわせて取り組まれない。
- (3) 駅構内エスカレーターの利用を徹底されたい。(都市局にも要望)
- (4) モバイル定期券の導入を引き続き検討されたい。
- (5) 駅リノベーションにあわせ、神戸市電や物品の展示に努められたい。
- (6) 地下鉄海岸線各駅のホーム柵の設置を急がれたい。

◆教育委員会

1. ゆたかな学びの推進

- (1) 小学校における教科担任制充実のため、各校への教員配置を神戸市独自に加配されたい。
- (2) 増加する特別支援学級に対応するため、インクルーシブ支援員の配置を拡充されたい。
- (3) 子どもの体力向上に向けた取り組みは、目標を定め強化されたい。
- (4) すべての特別教室へ電子黒板の導入を進められたい。
- (5) 学校プールは、地域の実情に応じて民間施設の活用も拡充されたい。
- (6) 小規模校の適正化については、小規模特認校や義務教育学校への移行等、地域の声も聴きながら取り組まれたい。
- (7) 学校園において、児童生徒が自ら考え・意見を持つように環境づくりをされたい。
- (8) 学校園における清掃業務について業務委託を進められたい。

2. 不登校支援

- (1) 学びの多様化学校の設置については、通学の利便性を考慮し推進されたい。
- (2) くすのき教室分室については、小学生も通えるようさらに拡充整備をされたい。
- (3) 校内サポートルームの整備は、人員配置とセットで検討し取り組まれたい。

3. 教職員の職場環境

- (1) スクールサポートスタッフを全校配置し、勤務時間を増やし、職務内容を柔軟にする等さらに充実されたい。
- (2) 年度途中の教員不足に備えた教員配置計画と、臨時的任用教員の確保に努められたい。
- (3) 学校園内の全ての特別教室や職員更衣室などに、速やかに空調設備を設置されたい。
- (4) 各教室間をつなぐ通信機器を全校に設置されたい。